令和 8 年度富山県生理研修会に参加して

富山市民病院　米陀　新菜

令和 8 年度生理検査部門の生理研修会に参加しました。今回の研修会は 2 回に分けて開催され、第 1 回では心電図の基礎および応用についての講義、第 2 回では循環生理ワークショップとして、症例をもとにしたグループ討論が行われました。

第 1 回の研修では、心電図を判読するうえで必要となる基礎的な知識から、より実践的な内容まで学ぶことができました。日頃の業務でも心電図検査に携わっていますが、改めて基礎から学ぶことで、これまで何となく理解していた部分を整理し、知識を深める機会となりました。また、心電図所見をどのように捉え、臨床につなげていくかについて考えるきっかけにもなりました。

第 2 回では、一症例について心電図だけでなく、血液データ、身体所見、現病歴などの情報を組み合わせ、グループで病態について討論しました。私は症例提供者として参加しましたが、参加者のさまざまな意見や着眼点を聞くことで、自分とは異なる視点から症例を捉えることができました。複数の情報を関連付けながら考えることで、より深く患者の病態を推測できることを実感しました。

今回、基礎的な知識を学ぶ講義から、実際の症例について考える討論まで、2 回の研修を通して心電図について幅広く学ぶことができました。普段の検査業務においても、心電図の波形だけを見るのではなく、患者の背景や他の検査データなども含めて総合的に考えることが重要だと改めて感じました。

今回の研修で得た知識や経験を今後の業務に活かし、より正確な検査・判読につなげられるよう、引き続き知識を深めていきたいと思います。



